

2023年11月13日

各位

会社名 いちご株式会社  
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン  
(コード番号 2337 東証プライム)  
問合せ先 上席執行役財務本部長 坂松 孝紀  
(電話番号 03-3502-4818)  
[www.ichigo.gr.jp](http://www.ichigo.gr.jp)

## いちごオフィスリート投資法人の価値向上に向けた投資法人債引き受けのお知らせ

当社は、当社の100%連結子会社であるいちご投資顧問株式会社（以下、「本資産運用会社」という。）が運用する上場不動産投資信託（REIT）であるいちごオフィスリート投資法人（8975）（以下、「いちごオフィス」という。）のさらなる成長に向けた支援および投資主価値向上のため、スポンサーコミットメントの一環として、いちごオフィスの投資法人債（以下、「本投資法人債」という。）を引き受けることを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 引き受けの意義

いちごオフィスは、安定的かつ収益の成長が見込める中規模オフィスに特化したポートフォリオを構築し、心築（※）による資産価値の創造や、きめの細かい物件管理等を通じて、投資主価値の向上を図っております。

（※）心築（しんちく）とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100年不動産」の実現を目指しております。

当社の株主価値向上において、運用投資法人の成長は重要なファクターであり、本資産運用会社が運用を受託する投資法人（いちごオフィスのほか、いちごホテルリート投資法人（3463）およびいちごグリーンインフラ投資法人（9282）をいう。以下、「運用投資法人」という。）に対する様々な支援を積極的に行っております。

その一環として、各運用投資法人においては、いちごの強みである心築ノウハウを通じた資産の価値向上のための取り組みを行い、より深化した内部成長を果たすことで、中長期的な分配金の成長を図ってまいります。

こうした取り組みのなか、いちごオフィスでは、保有するオフィスポートフォリオのさらなる価値向上に向けた CAPEX を着実に実施し、その資金調達として発行する本投資法人債を当社が引き受けることといたしました。

当社ではこれまで、運用投資法人への優良不動産の提供のみならず、いちごオフィスが機動的に物件取得を行うためのブリッジファンドの組成、いちごホテルが第三者割当により発行する新投資口の取得、運用投資法人の投資口の取得など、運用投資法人に対するスポンサーとしてのコミットメント強化を図るとともに積極的な支援を行っております。運用投資法人の成長は、運用投資法人の投資主様はもちろん、当社の株主価値向上にも繋がり、相互の価値向上を実現するものと考えており、今後も継続的な成長支援を行ってまいります。

## 2. 本投資法人債の概要

名称	いちごオフィスリート投資法人 第1回期限前償還条項付無担保投資法人債（劣後特約付および適格機関投資家限定）
発行投資法人	いちごオフィスリート投資法人
発行総額	3.5億円
払込期日	2023年11月20日（月）
償還期限	10年 （但し、2028年11月21日以降は、その全部または一部について期限前償還が可能）
適用利率	1.0%（固定金利）

## 3. 発行投資法人の概要

投資法人名	いちごオフィスリート投資法人
所在地	東京都千代田区内幸町一丁目1番1号 帝国ホテルタワー
代表者	執行役員 千葉 恵介
出資総額	67,675 百万円（2023年4月末日現在）
設立年月	2005年6月
当社との関係	当社の100%連結子会社が資産運用を受託

## 4. 今後の見通し

本投資法人債の引き受けによる2024年2月期連結業績への影響は軽微ですが、中長期的に当社の株主価値およびいちごオフィスの投資主価値向上に資するものと考えております。

以 上